

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年7月30日、内外トランスライン株式会社は、2019年12月第2四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	18年12月期				19年12月期				19年12月期 (進捗率) 上期会予		19年12月期 (進捗率) 通期会予	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q				
売上高	5,548	11,350	17,145	23,254	5,526	11,301			95.6%	11,820	46.1%	24,500
前年比	6.9%	7.9%	6.5%	7.1%	-0.4%	-0.4%				4.1%		5.4%
売上総利益	1,454	3,046	4,608	6,296	1,491	3,129						
前年比	-0.6%	3.2%	3.7%	5.1%	2.6%	2.7%						
売上総利益率	26.2%	26.8%	26.9%	27.1%	27.0%	27.7%						
販管費	1,142	2,311	3,510	4,679	1,193	2,411						
前年比	3.9%	3.5%	4.0%	4.2%	4.5%	4.3%						
売上高販管費比率	20.6%	20.4%	20.5%	20.1%	21.6%	21.3%						
営業利益	311	735	1,098	1,617	298	718			89.8%	800	41.0%	1,750
前年比	-14.2%	2.2%	2.9%	7.8%	-4.4%	-2.2%				8.9%		8.2%
営業利益率	5.6%	6.5%	6.4%	7.0%	5.4%	6.4%				6.8%		7.1%
経常利益	278	721	1,109	1,657	312	738			88.9%	830	41.2%	1,790
前年比	-28.5%	-3.6%	0.0%	4.3%	12.0%	2.3%				15.1%		8.0%
経常利益率	5.0%	6.4%	6.5%	7.1%	5.6%	6.5%				7.0%		7.3%
四半期純利益	195	483	736	1,147	202	502			88.0%	570	41.1%	1,220
前年比	-48.3%	-21.8%	-16.1%	-3.8%	3.7%	4.0%				18.1%		6.4%
四半期純利益率	3.5%	4.3%	4.3%	4.9%	3.7%	4.4%				4.8%		5.0%

四半期業績推移 (百万円)	18年12月期				19年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	5,548	5,802	5,795	6,110	5,526	5,775		
前年比	6.9%	8.8%	4.0%	8.8%	-0.4%	-0.5%		
売上総利益	1,454	1,592	1,562	1,688	1,491	1,639		
前年比	-0.6%	6.9%	4.8%	9.1%	2.6%	2.9%		
売上総利益率	26.2%	27.4%	27.0%	27.6%	27.0%	28.4%		
販管費	1,142	1,169	1,199	1,169	1,193	1,218		
前年比	3.9%	3.1%	5.0%	4.9%	4.5%	4.2%		
売上高販管費比率	20.6%	20.1%	20.7%	19.1%	21.6%	21.1%		
営業利益	311	424	364	518	298	421		
前年比	-14.2%	18.9%	4.2%	19.9%	-4.4%	-0.7%		
営業利益率	5.6%	7.3%	6.3%	8.5%	5.4%	7.3%		
経常利益	278	443	388	548	312	426		
前年比	-28.5%	23.3%	7.7%	14.2%	12.0%	-3.8%		
経常利益率	5.0%	7.6%	6.7%	9.0%	5.6%	7.4%		
四半期純利益	195	287	253	411	202	299		
前年比	-48.3%	20.0%	-2.6%	30.3%	3.7%	4.2%		
四半期純利益率	3.5%	5.0%	4.4%	6.7%	3.7%	5.2%		

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

セグメント業績推移

セグメント売上高・利益 (四半期累計)		18年12月期				19年12月期			
(百万円)	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	
売上高	5,548	11,350	17,145	23,254	5,526	11,301			
前年比	6.9%	7.9%	6.5%	7.1%	-0.4%	-0.4%			
日本	3,716	7,604	11,474	15,630	3,665	7,447			
前年比	7.2%	8.1%	6.5%	7.4%	-1.4%	-2.1%			
海外	1,832	3,746	5,671	7,624	1,861	3,854			
前年比	6.3%	7.3%	6.7%	6.6%	1.6%	2.9%			
営業利益	311	735	1,098	1,617	298	718			
前年比	-14.2%	2.2%	2.9%	7.8%	-4.4%	-2.2%			
日本	193	458	686	1,036	205	464			
前年比	-12.9%	8.1%	7.4%	12.1%	6.4%	1.2%			
海外	125	289	431	606	136	303			
前年比	-15.6%	-6.1%	-3.8%	0.8%	8.8%	4.7%			
消去又は全社	-6	-13	-19	-25	-43	-48			

セグメント売上高・利益 (四半期)		18年12月期				19年12月期			
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	5,548	5,802	5,795	6,110	5,526	5,775			
前年比	6.9%	8.8%	4.0%	8.8%	-0.4%	-0.5%			
日本	3,716	3,888	3,870	4,157	3,665	3,782			
前年比	7.2%	9.0%	3.4%	9.9%	-1.4%	-2.7%			
海外	1,832	1,914	1,925	1,953	1,861	1,993			
前年比	6.3%	8.3%	5.4%	6.5%	1.6%	4.1%			
営業利益	311	424	364	518	298	421			
前年比	-14.2%	18.9%	4.2%	19.9%	-4.4%	-0.7%			
日本	193	265	228	350	205	259			
前年比	-12.9%	31.1%	6.1%	22.6%	6.4%	-2.5%			
海外	125	164	142	175	136	167			
前年比	-15.6%	2.8%	1.3%	14.2%	8.8%	1.6%			
消去又は全社	-6	-6	-6	-6	-43	-5			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

外部環境 (参考)

外部環境 (四半期累計)		18年12月期				19年12月期			
(期間平均)	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	
貿易指数 (数量)	106.8	107.8	107.0	107.7	101.4				
前年比	4.2%	4.9%	2.8%	1.7%	-5.1%				
貿易指数 (金額)	105.4	106.1	106.3	107.8	101.4				
前年比	4.9%	6.2%	5.1%	4.1%	-3.9%				
海上コンテナ貨物総額 (輸出) (兆円)	2.84	2.91	2.93	2.97	2.82				
前年比	5.1%	7.0%	6.1%	5.0%	-0.8%				
ドル円レート	108.2	108.6	109.6	110.4	110.2				
前年比	-4.8%	-3.3%	-2.1%	-1.6%	1.8%				

外部環境 (四半期)		18年12月期				19年12月期			
(3ヵ月平均)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
貿易指数 (数量)	106.8	108.9	105.5	109.6	101.4				
前年比	4.2%	5.6%	-1.1%	-1.4%	-5.1%				
貿易指数 (金額)	105.4	106.9	106.6	112.1	101.4				
前年比	4.9%	7.5%	2.9%	1.3%	-3.9%				
海上コンテナ貨物総額 (輸出) (兆円)	2.84	2.98	2.96	3.10	2.82				
前年比	5.1%	8.9%	4.2%	2.0%	-0.8%				
ドル円レート	108.2	109.1	111.4	112.9	110.2				
前年比	-4.8%	-1.8%	0.4%	-0.1%	1.8%				

出所：各種資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*ドル円レートは、ドル・円 スポット 中心相場/月中平均の平均値。

2019年12月期第2四半期累計期間実績

- ▷ 売上高：11,301百万円（前年同期比0.4%減）
- ▷ 営業利益：718百万円（同2.2%減）
- ▷ 経常利益：738百万円（同2.3%増）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：502百万円（同4.0%増）

同社業績に影響がある日本の貿易については、中国の経済成長率が鈍化、外国為替も円高に推移しており、輸出額は2018年末以降前年同期を下回って推移した。

同社の取り組みについて、今期が最終年となる第3次中期経営計画（2017年1月～2019年12月）の基本方針に基づき、国際総合フレイトフォワードとして成長を目指す取り組みを強化した。重点的に取組んでいる通関業および国外における倉庫事業においては取扱いを拡大し、業績拡大に寄与している。

同社の業績については、売上高は前年同期比で減収となった。利益面では、内外釜山物流センターの取得関連費等によって販管費が増加し、営業利益は前年同期比で減益となった。経常利益以下の各利益は、営業利益は減益となったが増益となった。これは、為替差損が22百万円（前年同期は45百万円）となったことで営業外費用が減少したことに加え、移転補償金10百万円（前年同期は無し）を計上したことで営業外収益が増加したことによる。

単体においては、取扱数量の減少により売上高は前年同期を下回ったが、売上総利益は増加した。価格改定による単価の上昇により売上総利益率が上昇した。営業利益は、売上総利益の増加に伴って前年同期比で増益となった。

海外グループ会社は堅調に推移し、増収増益となった。2019年4月営業開始の内外釜山物流センターも業績に寄与した。

セグメントごとの業績は次の通りである。

日本

- ▷ 売上高：7,447百万円（前年同期比2.1%減）
- ▷ セグメント利益（営業利益）：464百万円（同1.2%増）

売上高は、単体において単価の上昇があったが、景気後退による取扱数量の減少によって減収となった。国内子会社においては、フライングフィッシュ株式会社が欧州からの輸入食材の取扱いを増やし増収となった。株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは航空輸送量の減少とG20開催による関西国際空港の稼働率低下の影響で減収となった。

海外

- ▷ 売上高：3,854百万円（前年同期比2.9%増）
- ▷ セグメント利益（営業利益）：303百万円（同4.7%増）

上海内外特浪速運輸代理有限公司やNTL NAIGAI TRANS LINE (USA) INC.等の売上高が増加した。また、内外釜山物流センターの売上寄与もあった。利益面においては、増収効果に加え販管費が減少したことで増益となった。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp